

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年12月01日

計画の名称	岡山県における土砂災害対策の推進(防災・安全)												
計画の期間	平成27年度～平成31年度(5年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	岡山県, 里庄町												
計画の目標	近年増加傾向にある集中豪雨や台風などによる土砂災害リスクの増大に対し、土砂災害対策(ハード)の推進を図ることにより、土砂災害に強い地域づくりを進めるとともに、県民生活の安全・安心の確保を図る。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	8,055	A	7,958	B	0	C	97	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	1.2	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H27	H29	H31
1	ハード対策として、土砂災害から県民の生命・財産を守り身近な暮らしの安全確保のため、近年土砂災害が発生した箇所、老人福祉施設などの要配慮者利用施設、重要交通網や学校などの公共施設がある箇所のうち、緊急性の高い箇所から、順次施設整備を推進し、土砂災害危険箇所の重点計画以外の箇所の施設整備完了箇所数を現在の1,362箇所から1,389箇所に増加させる。 土砂災害危険箇所のうち、土砂災害対策として施設整備が完了し、土砂災害から住民の生命・財産を守り身近な暮らしの安全確保ができる箇所数。 (重点施設以外の施設整備が完成した危険箇所数/重点箇所以外の危険箇所が存在する危険箇所数)	1362箇所	箇所	1389箇所
2	①のうち、要配慮者利用施設の安全確保ができる施設数を現在の29施設から33施設に増加させる。 ①のうち、要配慮者利用施設の安全確保ができる施設数(重点計画は除く) (重点施設以外の要配慮者利用施設の施設整備が完成した危険箇所数/重点施設以外の要配慮者利用施設が存在する危険箇所数)	29施設	施設	33施設
3	①のうち、重要交通網の安全確保ができる箇所数を現在の418箇所から436箇所に増加させる。 ①のうち、重要交通網の安全確保ができる箇所数 (重要交通網(県道以上等)の施設整備が完成した危険箇所数/重要交通網(県道以上等)が存在する危険箇所数)	418箇所	箇所	436箇所

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
砂防事業	A04-001	砂防	一般	岡山県	直接	岡山県	—	—	妙原川 通常砂防事業	堰堤工 N = 1 基	津山市	■					46	3.635	—	
	A04-002	砂防	一般	岡山県	直接	岡山県	—	—	鍋谷川 通常砂防事業	堰堤工 N = 1 基、溪流保全 工 L = 230m	岡山市	■					53	2.481	—	
	A04-003	砂防	一般	岡山県	直接	岡山県	—	—	吉谷川 通常砂防事業	堰堤工 N = 1 基、溪流保全 工 L = 30m	美咲町	■	■	■	■	■		324	2.537	—
	A04-004	砂防	一般	岡山県	直接	岡山県	—	—	石垣谷川 通常砂防事業	堰堤工 N = 2 基、溪流保全 工 L = 355m	新見市	■	■	■				184	2.294	—
A04-005	砂防	一般	岡山県	直接	岡山県	—	—	東山川 通常砂防事業	堰堤工 N = 1 基	真庭市	■						40	7.091	—	
A04-006	砂防	一般	岡山県	直接	岡山県	—	—	杉原谷川 通常砂防事業	堰堤工 N = 1 基	新見市	■	■	■	■	■		158	2.715	—	
A04-007	砂防	一般	岡山県	直接	岡山県	—	—	日指川 通常砂防事業	堰堤工 N = 1 基、溪流保全 工 L = 73m	井原市	■	■	■	■	■		258	7.167	—	

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
砂防事業	A04-008	砂防	一般	岡山県	直接	岡山県	-	-	鳴滝谷川 通常砂防事業	堰堤工 N=1基、溪流保全 工 L=36m	真庭市	■	■				55	2.333	-
	A04-009	砂防	一般	岡山県	直接	岡山県	-	-	大谷川支川 通常砂防事業	堰堤工 N=2基、溪流保全 工 L=95m	新見市	■	■	■	■		170	2.311	-
	A04-010	砂防	一般	岡山県	直接	岡山県	-	-	栢原川 通常砂防事業	堰堤工 N=1基、溪流保全 工 L=16m	美咲町	■					75	5.686	-
	A04-011	砂防	一般	岡山県	直接	岡山県	-	-	谷本川 通常砂防事業	堰堤工 N=1基、溪流保全 工 L=186m	倉敷市	■	■	■	■		210	6.041	-
	A04-012	砂防	一般	岡山県	直接	岡山県	-	-	朽木中谷川 通常砂防事業	堰堤工 N=1基、溪流保全 工 L=104m	美作市	■	■				210	4.246	-
	A04-013	砂防	一般	岡山県	直接	岡山県	-	-	三信谷川 通常砂防事業	堰堤工 N=1基、溪流保全 工 L=75m	新見市	■	■	■	■		171	2.180	-

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
砂防事業	A04-014	砂防	一般	岡山県	直接	岡山県	—	—	湯谷川 通常砂防事業	堰堤工 N=1基、溪流保全 工 L=100m	美咲町	■	■	■	■	■	200	3.510	—
	A04-015	砂防	一般	岡山県	直接	岡山県	—	—	家元谷川 通常砂防事業	堰堤工 N=1基、溪流保全 工 L=130m	真庭市	■	■	■	■	■	205	8.250	—
	A04-016	砂防	一般	岡山県	直接	岡山県	—	—	浦ノ谷川 通常砂防事業	堰堤工 N=1基、溪流保全 工 L=30m	総社市		■	■	■	■	149	2.862	—
	A04-017	砂防	一般	岡山県	直接	岡山県	—	—	乙和気川支流 通常砂防 事業	堰堤工 N=1基	美咲町		■	■	■	■	175	4.775	—
	A04-018	砂防	一般	岡山県	直接	岡山県	—	—	金政川 通常砂防事業	堰堤工 N=1基、溪流保全 工 L=50m	久米南町		■	■	■	■	133	2.873	—
	A04-019	砂防	一般	岡山県	直接	岡山県	—	—	やそう谷川 通常砂防事 業	堰堤工 N=1基、溪流保全 工 L=40m	鏡野町	■	■				95	1.190	—

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
砂防事業	A04-020	砂防	一般	岡山県	直接	岡山県	—	—	下田土谷川 通常砂防事業	堰堤工 N = 1 基	吉備中央町			■	■	■	190	5.730	—	
	A04-021	砂防	一般	岡山県	直接	岡山県	—	—	黒谷川 通常砂防事業	堰堤工 N = 1 基、溪流保全工 L = 1 1 6 m	高梁市			■	■	■	250	6.640	—	
												小計						3.351		
その他総合的な治水事業	A08-022	総合治水	一般	岡山県	直接	岡山県	砂防等	—	吉井川圏域総合流域防災事業（あわら川）	堰堤工 N = 2 基、溪流保全工 L = 2 6 7 m	津山市	■	■	■	■		117	2.032	—	
	A08-023	総合治水	一般	岡山県	直接	岡山県	砂防等	—	吉井川圏域総合流域防災事業（高下谷川）	堰堤工 N = 1 基、溪流保全工 L = 1 9 0 m	美作市	■					30	17.673	—	
	A08-024	総合治水	一般	岡山県	直接	岡山県	砂防等	—	高梁川圏域総合流域防災事業（渡雁川）	堰堤工 N = 1 基、溪流保全工 L = 1 0 m	高梁市	■					31	1.418	—	
												小計						178		

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
地すべり対策事業	A05-025	地すべり	一般	岡山県	直接	岡山県	-	-	大松地区 地すべり対策事業	横ボーリング L=380m、アンカー工 N=20本	高梁市	■	■	■			73	1.46	-	
	A05-026	地すべり	一般	岡山県	直接	岡山県	-	-	小谷ヶ市地区 地すべり対策事業	横ボーリング L=6600m、集水井工 N=7基	高梁市	■	■	■	■	■		348	2.40	-
	A05-027	地すべり	一般	岡山県	直接	岡山県	-	-	小角地区 地すべり対策事業	横ボーリング L=1800m、アンカー工 N=75本	高梁市	■	■	■	■	■		222	2.55	-
A05-028	地すべり	一般	岡山県	直接	岡山県	-	-	志田地区 地すべり対策事業	横ボーリング L=1800m	高梁市	■	■	■	■	■		65	2.62	-	
A05-029	地すべり	一般	岡山県	直接	岡山県	-	-	土居地区 地すべり対策事業	横ボーリング L=1650m、杭工 N=75本	鏡野町	■	■	■	■	■		401	2.32	-	
A05-030	地すべり	一般	岡山県	直接	岡山県	-	-	園尾地区 地すべり対策事業	横ボーリング L=2160m、集水井工 N=6基	高梁市	■	■	■	■	■		331	3.85	-	

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
地すべり対策事業	A05-031	地すべり	一般	岡山県	直接	岡山県	—	—	山本地区 地すべり対策事業	横ボーリング L = 2880 m、集水井工 N = 2基	高梁市	■	■	■	■	■	207	21.06	—	
	A05-032	地すべり	一般	岡山県	直接	岡山県	—	—	白藤地区 地すべり対策事業	横ボーリング L = 1890 m、集水井工 N = 1基	高梁市		■	■	■	■	106	2.83	—	
												小計						1,753		
急傾斜地崩壊対策事業	A06-033	急傾斜	一般	岡山県	直接	岡山県	—	—	影石地区 急傾斜地崩壊対策事業	待受擁壁工 L = 636 m	西粟倉村	■	■	■	■	■	202	6.610	—	
	A06-034	急傾斜	一般	岡山県	直接	岡山県	—	—	西迫地区 急傾斜地崩壊対策事業	待受擁壁工 L = 265 m	笠岡市	■	■				95	3.800	—	
	A06-035	急傾斜	一般	岡山県	直接	岡山県	—	—	田の口東向地区 急傾斜地崩壊対策事業	法面工 A = 1123 m ²	倉敷市	■					35	5.170	—	
	A06-036	急傾斜	一般	岡山県	直接	岡山県	—	—	東楯津地区 急傾斜地崩壊対策事業	待受擁壁工 L = 570 m	岡山市	■	■	■	■	■	235	3.420	—	

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
急傾斜地崩壊対策事業	A06-043	急傾斜	一般	岡山県	直接	岡山県	—	—	阿津（A）地区 急傾斜地崩壊対策事業	待受擁壁工 L=175m	岡山市			■	■	■	86	9.120	—	
													小計					1,485		
砂防事業	A04-044	砂防	一般	岡山県	直接	岡山県	—	—	ツキダシ谷川 通常砂防事業	堰堤工 1基、溪流保全工 L=73m	美作市			■	■	■	209	4.47	—	
		防災拠点【①-②】																		
													小計					209		
急傾斜地崩壊対策事業	A06-045	急傾斜	一般	岡山県	直接	岡山県	—	—	阿津東地区 急傾斜地崩壊対策事業	法枠工・待受擁壁工 L=115m	岡山市			■	■	■	96	5.06	—	
		20%																		
	A06-046	急傾斜	一般	岡山県	直接	岡山県	—	—	長保地区 急傾斜地崩壊対策事業	待受擁壁工 L=247m	奈義町			■	■	■	95	3.75	—	
		10%																		
												小計					191			

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
地すべり対策事業	A05-047	地すべり	一般	岡山県	直接	岡山県	—	—	天原地区 地すべり対策事業	横ボーリング L=3, 190m、水路工L=530m	高梁市					■	120	3.30	—	
												小計						120		
急傾斜地崩壊対策事業	A06-048	急傾斜	一般	岡山県	直接	岡山県	—	—	中庄古向地区 急傾斜地崩壊対策事業	法面工A=2,660m2	倉敷市					■	95	3.69	—	
												小計						95		
その他総合的な治水事業	A08-049	総合治水	一般	岡山県	直接	岡山県	情報・砂防等	—	吉井川圏域総合流域防災事業	情報基盤整備	吉井川圏域	■	■	■	■	■	22		—	
	A08-050	総合治水	一般	岡山県	直接	岡山県	情報・砂防等	—	旭川圏域総合流域防災事業	情報基盤整備	旭川圏域	■	■	■	■	■	21		—	
	A08-051	総合治水	一般	岡山県	直接	岡山県	情報・砂防等	—	高梁川圏域総合流域防災事業	情報基盤整備	高梁川圏域	■	■	■	■	■	22		—	

C 効果促進事業																					
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												H27	H28	H29	H30	H31					
		一体的に実施することにより期待される効果																			
		備考																			
急傾斜地崩壊対策事業	C06-001	急傾斜	一般	岡山県	直接	岡山県	—	—	岩屋地区 急傾斜地崩壊 対策事業	待受擁壁工 L = 9.5 m	津山市	■	■	■	■	■	95	6.330	—		
		当地区全体を土砂災害から保全することができる。																			
													小計						95		
その他総合的な治水事業	C08-002	総合治水	一般	里庄町	直接	里庄町	—	—	ハザードマップ作成	土砂災害警戒区域等における ハザードマップの作成	里庄町				■		2		—		
		住民の避難行動を促すソフト対策として情報基盤整備（A08-046）に併せ、ハザードマップの作成を行うことで、災害からの被害の軽減を図る。																			
													小計						2		
											合計							97			

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
岡山県	令和3年12月
	公表の方法
	岡山県ホームページで公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	平成30年7月豪雨等を受け、災害発生箇所の優先整備や対策追加の必要が生じ、事業進捗に遅れが生じたが、令和2年度には概ね対策が完了する予定であり、また対策完了箇所については、要配慮者利用施設・重要交通網等が保全され、県民生活の安全・安心の確保ができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	対策施設を整備することにより、土砂災害から県民の生命・財産を守るとともに、河川や道路等の公共施設等を保全し、将来的な地域住民の定住の場、コミュニティの確保を行うことができた。

○特記事項（今後の方針等）

引き続き、土砂災害対策（ハード）の推進を図ることにより、土砂災害に強い地域づくりを進めるとともに、県民生活の安全・安心の確保を図る。

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	完成箇所数	
	最終目標値	1389箇所
	最終実績値	1378箇所
2	要配慮者利用施設	
	最終目標値	33施設
	最終実績値	31施設
3	重要交通網	
	最終目標値	436箇所
	最終実績値	429箇所